

この広報紙は赤い羽根共同募金と香典返し等の寄付金で発行しています。

おおかね



ふくし 広 報

No. 126
令和5年3月1日

社会福祉協会のよ!

●発行者 社会福祉法人 大川市社会福祉協議会 (大川市大字上巻405-1 ☎86-6556)



令和4年12月4日(日)
健康福祉センターにて

を**開催**しました!!



市内で活動中の障がいのある方や家族、支援者計7団体が「てんとうむしの会」が結成され、障がいの有無に関わらず、関係者皆様が繋がりをもち、日頃から顔見知りの関係を作ろうと「てんとうむしフェスティバル」が開催されました。

当日はコロナ感染対策を講じながら、各団体が工夫をこらした催し物でにぎわいました。また、豚汁と炊き立ての無農薬ご飯の販売も、寒い体だけでなく心まで温くなる味で、来場者も大変喜ばれていました。

今回築かれた繋がりを今後も切らすことなく、関係者の皆様が地域で繋がりが続けられる仕組みを社協も一緒に考えながら、活動をバックアップしていきたいと思ひます。



令和4年度「赤い羽根共同募金」につきましては、市民の皆様や企業(有志)のご理解と温かいご支援のもとに、下記のとおり募金実績を得ることができ厚くお礼を申し上げます。

募金は一度福岡県共同募金会へ送金した後、募金実績額の約7割が大川市の地域福祉のため、大川市社会福祉協議会へ令和5年度事業費として配分されることになっております。

☆一般募金実績額(①法人(有志)募金+②戸別募金+③その他)

5,886,111円

☆歳末たすけあい募金実績額 539,650円



① 法人(有志)募金協力者一覧

(順不同、敬称略)

本部

JA福岡大城(本所) (医)社団高邦会 高木病院	大川信用金庫	(福)道海永寿会	(福)大川医仁会
-----------------------------	--------	----------	----------

大川校区

●向島地区 共栄ベスト (有)山口商事 若津医院	(有)貞苧産業 東洋突板工芸(株) (株)松林材木店	ユニオンパーツ(株) 福田病院 (株)熊井産業	お仏壇のまごころ(株) (株)中村製材所 新原木材工業(株)
●酒見地区 九州塗料工業(株) (株)近藤材木店	(株)志岐蒲鉾本店 江上建設(株)	(有)丸大木工 中村眼科	(株)OKファイバー
●榎津地区 (有)イマヤマ (株)富士商会 (医)白髭会 足達医院	モロフチ商会本店 (株)中村紙店 (有)カネガ工防災設備	(株)庄分酢 (株)江頭仏壇店	(医)酒井小児科内科医院 おおかわメンタルクリニック
●小保地区 (有)阿津坂商事 (宗)浄福寺	大川木材事業(協)	山善商会(有)	(有)坂田一級建築士事務所

三又校区

(株)箴島組 若波酒造(名) カネクラ加工(有) タンスのゲン(株)	竹林商事(株) (有)大栄産業 (株)立花ベニヤ商会 (株)アルファタカバ	あおば整骨院 丸和基礎工業(株) 九州ハウス工業(株) (株)エトウ	的場運送(株) (一社)子育て応援隊とと 大川家具工業団地協同組合
---	--	---	---

木室校区

一ノ瀬医院 (株)田中実商店 大川全家具(協) 大川木材団地(協) 木下(株)	(有)本村 (有)溝田豊店 (有)トマト (株)本村製作所 (医)宿正会宿里医院	(有)岡車体 (有)三浦塗料商事 白垣木材(株) (株)サンコウ (株)サカイ工芸	(医)いちのせファミリークリニック カドヤ(株)九州営業所 九銘ハウジング(株) (有)田一家具製作所 協同組合インテリアポート
---	--	---	--

田口校区

(株)吉村組 乗富製缶工業 (株)大川ビル管理	(株)中央開発 中村運送(株) (有)酒見建材店	(株)天光社 (株)近藤商事 田中クリニック	前田機工(株)大川営業所 (有)大川クリーンサービス
-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	-------------------------------

川口校区

(株)長 善教寺 (有)カバシマ 川口漁業協同組合	久野商店 宝燃料工業(株) (株)龍政硝子店 (株)マルクニ工業	正覚寺 モロフチ商会 (株)丸正工業 グループホーム第二こすもす	(株)プリンティングコガ 梅崎牧場 (有)九州ユアール工業
------------------------------------	---	---	-------------------------------------

大野島校区

成和(株) 江口石油店 (株)サンエス電機	長尾船具店 田中鉄工 (有)江頭建設	梅崎設備 響建設 (有)永島建設	(有)佐々木設計室 特別養護老人ホーム大川荘 (有)今村機械
-----------------------------	--------------------------	------------------------	--------------------------------------

①法人(有志)募金総額 865,000円

※募金協力事業所(有志)名については、領収書に基づいて記載させていただいております。

※ネットによる募金は令和4年1月31日~12月31日の間に福岡県共同募金会で受け入れた分を掲載しております。

<歳末たすけあい募金実績一覧表>

(順不同、敬称省略、単位:円)

団体名・校区名	金額
大川校区(戸別募金)	127,350
三又校区(戸別募金)	69,800
木室校区(戸別募金)	70,950
田口校区(戸別募金)	86,400
川口校区(戸別募金)	89,100
大野島校区(戸別募金)	36,050
大川市連合婦人会	30,000
国際ソロプチミスト柳川	30,000
合計	539,650

歳末たすけあい募金は、以下表のとおり配分いたしました

<歳末たすけあい募金配分実績一覧表>

(単位:円)

配分先	金額
令和5年度市内各小学校新1年生を対象に赤い羽根共同募金マーク入り黄色い傘を贈呈	272,340
市内一人暮らし高齢者を対象に年賀状配布	128,941
災害備蓄品整備(災害用トイレ・災害時ベビー用品等)	136,298
合計	537,579

<歳末募金実績>

- ☆539,650円(実績額)
- ☆537,579円(配分額)
- ☆2,071円(差額)

※歳末たすけあい募金の残額については、令和5年度社協配分額へ繰り入れさせていただきます。

厳しい状況の中、
あたたかい善意に
感謝いたします



②<戸別一般募金実績一覧表>

(単位:円)

校区名	金額
大川校区	1,146,150
三又校区	608,200
木室校区	638,550
田口校区	777,600
川口校区	801,900
大野島校区	324,450
合計	4,296,850

③<その他の一般募金実績一覧表>

(順不同、敬称省略、単位:円)

団体名・施設名等	金額
職域・バッジ募金	396,841
個人募金	20,113
イベント募金	8,475
社会福祉協議会(募金箱)	15,682
健康福祉センター(募金箱)	400
市内公共施設(市役所・その他募金箱)	7,640
玉寿司玉会(募金箱)	113,147
(有)ダスキンド大川(募金箱等)	78,379
ヘアステージオネスト(募金箱等)	41,291
(株)ダイナム	339
赤い羽根自動販売機(10台)	36,953
預金利息等	5,001
合計	724,261

こんな世の中だから……
『ネット募金』もご活用ください

新型コロナウイルスの感染拡大により、接触機会の少ない「ネット募金」による寄付が増えています。ネット募金は、当協議会ホームページからも可能です。ご不明な点は、下記までお問合せください。

(福)大川市社会福祉協議会
電話/0944-86-6556

歳末たすけあい募金のご協力ありがとうございました



昨年度に引き続き、今年度も歳末たすけあい事業として市内の一人暮らし高齢者の方へ年賀状を送付いたしました。

その際に市内の保育園・幼稚園に通う園児や、学童の子どもたちへ年賀状用のイラストを募集したところ、611点もの作品が集まりました。その内14作品を組み合わせ、8種類の年賀状を作成し、1,536世帯へ送らせていただきました。

送付いたしました中には、年賀状にて感謝のメッセージを送ってくださる方もおり、大変好評であったと感じております。

歳末たすけあい募金は、年賀状の他にも、来年度の市内小学校の新入学児童への黄色い傘や、災害時の備蓄品の購入に使わせていただいております。

改めまして、歳末たすけあい事業ならびに共同募金にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



※上のイラストは今回送らせていただきました中から4つを掲載しております。

愛のともしび (香典返し・一般寄付) (順不同・敬称省略)

寄 付 者		住 所	寄 付 者		住 所
石川 ヨシ子	亡 夫 学	津	本村 陽 一	亡父 實	下青木
中島 茂 貴	亡 母 キミエ	道海島	西山 秩 子	亡夫 力 男	向 島
岡 寛 児	亡父母 正・ミツ子	下木佐木	金子 安 子	亡夫 次 男	榎 津
辻 幹 夫	亡 母 トキ子	諸 富	樺島 久	亡母 マキエ	中古賀
中村 トキ子	亡 夫 辰 夫	郷 原	鐘ヶ江 稔徳	亡母 利 子	向 島
江上 醇	亡 父 義 人	大野島	木下 貞 治	亡母 節 子	幡 保
古賀 裕 朗	亡 母 ヨシエ	古賀市	江頭 礼 子	亡夫 正 見	一 木
古賀 智 子	亡 夫 計 人	三 丸	馬淵 和 也	亡母 富士子	郷 原
田中 保	亡 母 スギノ	下牟田口	一般寄付		
平田 敏 弘	亡 母 郁 子	諸 富	古賀 文敏		
野中 サチエ	亡 夫 勉	小 保	古賀 兼博		

皆様方からの温かい寄付は地域福祉事業等に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

(令和4年7月1日より令和4年12月31日まで)

生活福祉資金貸付のご案内

本会では、福岡県社会福祉協議会の委託を受けて、低所得者・高齢者・障がい者等に対して資金の貸付を行っております。(貸付には審査があります。)

また、高校・大学進学時の教育支援資金の貸付も併せて行っております。詳しくは、下記までお問い合わせください。



(問)大川市社会福祉協議会 TEL:86-6556

おおかわ愛のリバスについて

本事業は、市内在住の高齢者や障がいをお持ちの方の生活の「足」として、市内の病院や商業施設にバスを運行しています。



令和5年度の時刻表は3月1日号の市報に折込予定となっておりますのでご確認ください。

～運転手からのお願い～

☆車内での感染予防として

- ・マスクの着用をお願いします
- ・車内での会話は可能な限りお控えください
- ・換気のため、冬場でも窓を開けて運行することがございますので予めご了承ください。



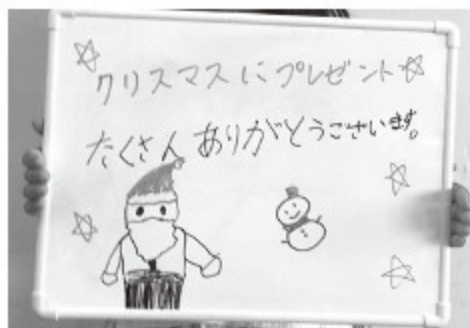
フードエイド事業はじめました～!



令和4年8月より、「フードエイド事業」とし、さまざまな理由で生活に困っている方に無償で食料を配布する中、いつでも気軽に相談でき、生活上の困りごとがある方を適切な支援へつなげる体制を整えました。配布する食料は、フードバンクくるめ様はじめ、ご賛同いただいた市内企業様ならびに市民の皆様から無償でご提供いただいております。現在は、高校生までのお子さんを持つひとり親世帯の方を中心に配布を行い、令和4年12月末現在計6回開催、のべ58世帯へ配布することができました。また「コロナ特例貸付」を利用された世帯を対象とし、必要とされる方へお米2Kgをお渡しいたしました。

今後も自立に向け、継続的な支援を行ってまいります。

一方、日本では、本来は食べられるのに捨てられてしまう食品が年間522万t(令和2年度推計値農林水産省調べ)となっており、食べ物を捨ててしまうのは“もったいない”だけではなく“環境悪化”にもつながります。未来を見据え“もったいないをありがとう”につなげる取り組みに市民の皆さまも是非ご協力をお願いします。



～まだ食べられる もったいない食品を大募集～

「沢山いただいたけど食べきれない……」「大事に育てたお野菜が豊作すぎて……」などありませんか?まだ食べられるもったいない食品を募集しております。詳しくは社協(86-6556)までご連絡ください。(主に賞味期限1カ月以上の食品、破損などが無いもの、常温で保存可能なものを募集しています。)

福祉作文・第2回ふくし川柳コンテスト入賞作品

皆様からご応募いただいた福祉作文は市内小学生より139作品、
ふくし川柳コンテストには169作品のご応募をいただきました。今年度も様々な
思いが込められた素敵な作品をご応募いただき、ありがとうございました。

～福祉作文～ (敬称略)

大川市長賞

「住みやすい町にするには」
川口小学校 5年 山 浦 康之介

大川市議会議長賞

「わたしの経験」
本室小学校 5年 池 末 羽 希

大川市教育委員会教育長賞

「福祉体験を受講して」
大川小学校 5年 長 野 紗 季

大川市社会福祉協議会会長賞

「みんなで知ろう、認知症のこと」
本室小学校 5年 岡 凛々花

～ふくし川柳コンテスト～ お題 「家族」「幸せ」 (敬称略)

最優秀賞

湯気の奥 あふれる笑顔 いつまでも	山 崎 夢 奈 (学生の部)
孫八人 早く来い来い! いつ帰る?	田 中 孝 親 (一般の部)
止まらない 妻言う小言 耳通過	坂 井 洋 子 (高齢者の部)

大川市社会福祉協議会会長賞

家族はね 私にとっての たからもの	龍 愛 純 (学生の部)
家族増え 忙しい日々 満ち足りて	宮 崎 玲 子 (一般の部)
ありがとう 今日もなんかい 言えたかな	山 浦 照 子 (高齢者の部)

大川市老人クラブ連合会会長賞

頑張るぞ 家族のために お手伝い	山 浦 紗 英 (学生の部)
幸せと 感じる心が 幸せ	松 本 利 香 (一般の部)
ふすま越し 生きていますか いびきだけ	木 下 キヨ子 (高齢者の部)

生活支援体制整備事業 ささえあい通信

少子高齢化が進む中、5年、10年後を見据えながら、住み慣れた大川でいきいきと暮らしていくには、何が出来るでしょうか。

市内でささえあい活動をされている方やこれから始めたい方の意見交換の場「地域ささえあいミーティング」を定期的に開催しています。このミーティングには、さわやか福祉財団阿部かおりさんにもご参加いただき、地域づくりのノウハウや先事例を交えながら、参加している皆さんの熱い思いを実現できるように取り組んでいます。

「小学生の皆さんと交流を進めている」、「町内の広報で支え合いの必要性について周知した」など皆さんの行動力は、大川の未来を明るくしますね!



超高齢社会だからこそ、 支え合いの重要性を痛感しています。

小保地区民生委員 吉原 玲子さん

(社協・以下社)現在、小保地区では支え合いの取組みに向けて地域の皆様と協議されていますね。なぜ支え合いの取組みが必要だと感じられたのですか?

(吉原)以下(吉)少子高齢化で介護保険制度もこの先不安な中、地域での助け合いが必要だと感じています。昨年、足を骨折し、2ヶ月の入院生活を送り、退院してから非常に不自由な思いをしましたが、やはり周りの方の手助けが欲しいと感じました。隣近所の方も非常に良くしていただいていたのですが、何でも自分でお願ひするのが心苦しかったり、逆に隣近所の方もどこまで手を差し伸べていいのか困っていらっしやることもあるのではと感じました。

(社)なるほど。小保地区では具体的にどのようなボランティアを展開される予定ですか?

(吉)草取り、ゴミ出し、清掃センターへのゴミの持ち込み、電球取り換え、建具家具の修理などです。特に市の清掃センターへの持ち込みは日にちを決めてやっていきたいと考えています。

(社)そうですね。利用料金はどのようにされる予定ですか?

(吉)30分300円で、現金払いにする予定です。

(社)吉原さんの説明を受けて実際に「ボランティアしても良いよ」と言われた方は何名くらいいらっしゃいましたか?

(吉)8名の方が協力いただけると言ってくれました。

(社)それは心強いですね。地域には日常生活上のちょっとした困りごとをお持ちの方も多くいらっしゃるかと思えます。住民相互の支え合い、とても素晴らしいですね!最後に5年後・10年後、ご自身のお住まいの地区がどのようなまちになっていたら良いと思いますか?

(吉)最後まで安心、安全に暮らせるまちづくりを目指していきたいな。健康寿命を延ばし、住み慣れた地域で楽しく、幸せに生活していきたいと思っています。大きな夢ですけどね(笑)身体ももちろんですが、心も健康に生活し、お互い様の精神で頑張っていきたいです。



***** ゆうゆう会 各地区のご紹介 *****

今回は鐘ヶ江地区のゆうゆう会の自主活動にお邪魔しました！



鐘ヶ江地区のゆうゆう会に清力保育園児の訪問がありました。ゆうゆう会に来られた方は「保育園のお遊戯会を見てみたい」と楽しまれました。

毎年、清力保育園の年長組の園児・三又小学校6年生・筑後警察署大川警部交番との交流をされています。

コロナ禍になり、ゆうゆう会を中止されていましたが、4月から活動再開され、今回は久しぶりの園児訪問でした。

以前各コミュニティセンターでゆうゆう会をされていた頃から毎回、食進の方々とボランティアの方々でお弁当を作られています。

お弁当300円+おやつ100円の徴収がありますが、皆さん楽しみにされています。

ボリュームたっぷり
カラフルなお弁当



***** ご存じですか!?「フレイル」 *****

「フレイル」とは健康な状態と要介護状態の中間の状態をさします。



フレイル予防3つのポイント

栄養 健康 社会参加

●とくにたんぱく質の摂取を
●一日三食
●栄養バランスよく

●ウォーキング
●筋トレ
●ストレッチ

●人と話す機会を持つ
●人につながる場所を持つ
●電話やネット通信なども活用する

毎日7品目以上の食品を食べよう
合言葉は「さあにぎやか(に)いただく」



たんぱく質を摂ろう！

高齢者が1日に必要なたんぱく質量の目安として、
1.0~1.2g×体重(kg)が推奨されています。フレイル予防のためには、体重が50kgの人なら1日に50~60g必要です。

手のひらに乗る量が目安です



管理栄養士からのワンポイントアドバイス

みそ汁に少しの牛乳を加えると、たんぱく質とカルシウムが効率的に取れます。うま味も増して減塩にもつながります。
お試しあれ！

寄贈・寄付をいただき誠にありがとうございました



令和4年12月23日(金)に、一般社団法人生命保険協会福岡協会様より福祉巡回車輛を寄贈していただきました。

今回の寄贈は福岡協会の職員約1万名の方からの善意の募金により行われたものになり、1989年から続けられている活動の58台目の車輛となります。

寄贈された巡回車は有効に活用させていただきます。



様々な理由でお困りの方へ「食」を通じて応援したいと、地域の企業様はじめ、個人の皆様よりお米のご寄付をいただきました。

12月いただきましたお米は、25日に開催しましたひとり親世帯のみなさんを対象としたクリスマス会で配布を行いました。

今後も継続的な支援に役立てて参ります。



今年度も共同募金の趣旨に賛同してくださっている企業・団体様からの寄付を頂きました。

玉寿司玉会様、(有)ダスキン大川様、国際ソロプチミスト柳川様、大川市連合婦人会様、大川桐英中学校生徒委員会様、誠にありがとうございました。

本会では食料の寄付、共同募金へのご協力等受け付けております。

皆様の温かいご支援
お待ちしております。



皆様の善意に心から御礼を申し上げ、地域での福祉事業に有効に活用させていただきます。